

## 4 輪貸切走行車両規定

- シートベルトは、車両に標準装備されている3点式以上とし、4点式を推奨します。
- けん引フックは、前後にけん引フックの装着を推奨します。ねじ込み式は、携帯して走行してください。  
\*純正の車両固定フックでも構いませんが、バンパーやエアロパーツなどの破損の可能性があります。カバーがついている車両は外してください。
- ガラス製のライトはビニールテープなどで飛散防止対策を行ってください。
- ホイールキャップ、フロアマットは取り外してください。
- タイヤは空気圧調整を行い、著しく摩耗したタイヤでは走行しないでください。  
(ホイールバランス用のウエイトは脱落防止のためガムテープで固定してください。)
- 消音機は各車両別の音量規定をクリアするものを取り付けてください。
- オープンカーの車両はロールバーを装着しなければなりません。ただし、ハードトップの車両は締めていれば走行は可能ですが、ロールバーの装着を強く推奨します。
- 次の装備を強く推奨します。
  - ・4点以上のロールケージ
  - ・4点以上のシートベルト
  - ・前後のけん引フック
  - ・HANS
  - ・消火器の車両搭載

## 4 輪貸切走行装備

### 走行車両には必ずゼッケンを貼ってください(両サイド)

- ヘルメット・グローブ・長そで長ズボン・シューズは必ず着用してください。
- ヘルメット…ジェットヘル型・フルフェイス型。(ドリフト走行は半キャップでも走行可能ですが、安全面を考慮してジェットヘル型かフルフェイス型の装着を推奨します。FIA規格、JAF公認、JIS規格、SNELL企画を推奨します。
- グローブ…指先・手首を覆うもの。耐火性のレーシンググローブが望ましい。
- 服装…長袖長ズボン着用。耐火耐熱構造(ノーマックス素材を使用したもの)を推奨します。
- シューズ…レーシングシューズ。またはスニーカーなどの運動靴。サンダルは不可です。

## 注意事項

- 走行前には車両をチェックしてボルト類の緩みやオイル・水などの漏れがないかを確認すること。
- ピット・パドック
  - ピット・パドックの禁止事項
    - ・火気厳禁
    - ・喫煙
    - ・傘の使用(ピットサインエリア・ピットレーン禁止)
  - 廃油は決められた廃油缶に入れてください。こぼした場合はすぐに拭き取ってください。
  - ピットロードはすぐに停まれる速度で徐行してください。
- コースイン・コースアウト

コースインするときは後方を確認して合図を送り、右側(インベタ)走行でしばらく走行してください。いきなりレコードラインを走行するのは危険です。

コースアウトするときは手前から後続車に合図を送り、右側(ピット側)を走行してください。急なコース横断や急なスロー走行は危険ですのでやらないでください。
- 走行について
  - サーキットは一方通行です。非常時に許されることもあります。それ以外は、セーフティーゾーンやピットロードも逆走禁止です。
  - ドライバーは、シグナルやフラッグを確認し、それに従う義務があります。
  - 不必要な急減速や相手を妨害するような無茶な走りは危険です。行わないようにしてください。
  - 走行中に他のマシンが原因で自分が損害を受けた場合でも自分のマシンのみの責任を持つのがルールです。感情的に相手を非難したり、損害の請求などしないようにしてください。
  - クラッシュした場合、2次災害の防止(後続車にひかれる)などに事故増大を防止してください。
  - 走行中にマシントラブルが起きて後続車に進路を譲る場合はウインカーなどで合図をしてください。その場合急な車線変更などは行わないでください。